



公益社団法人
宮城県芸術協会
(郵便番号 980-0802)
仙台市青葉区二日町16-1
二日町東急ビル5-B
電話 (022) 261-7055
FAX (022) 214-5184
E-mail:miyagi-geikyo@sunny.ocn.ne.jp
発行者 雫石 隆子

題号の背後にある芸協のシンボルマーク「雲」は、様々な分野の芸術家達がふんわり集まり、巻雲のように盛り上がりつつ纏まった姿を表す。創設当初の理事安倍郁二氏によるデザイン。

定時総会、異例の開催へ
コロナ禍、少人数で2議案を議決
閉会直後の理事会で新執行部選出

新型コロナウイルスによる感染症の拡大を受けて、当協会は令和2年度定時総会の開催を大幅に変更した。当初、6月7日に仙台市福祉プラザで予定していたが、4月20日の理事会で、感染防止の見地から委任状出席等に限定した「総会」に切り替え、ほぼ理事らに出席者を絞り、6月8日午後3時から、事務所会議室で開くことを決めた。異例の形となるが、議題等は従来の総会と変わるところはない。

総会の持ち方については、内閣府の通知を踏まえ、宮城県の法人所管部署の見解も確認しながら、感染拡大のリスク要因とされる密閉、密集、密接の「3密」を回避する手立てを模索。緊急事態が宣言された非常時に鑑みて、理事会の決議を経て、計画の変更に至った。

事態が宣言された非常時に鑑みて、理事会の決議を経て、計画の変更に至った。会員は委任状を提出し、議決権の行使を出席する代理者に委ねる、もしくは議案に対して書面で賛否を示す方式で開催される。出席は理事ら少数となるものの、議事の進め方は原則、従来の総会を引き継ぐ。議案は令和元年度の事業報告及び決算、2年の任期切れに伴う役員改選(理事・監事として承認)の2件。令和2年度の事業計画、収支予算は理事会の議決案件で、既に承認されており、報告事項となる。令和元年度の事業報告については、台風19号の影響を乗り越え、大半の催事で前年度並みの参加者を確保したものの、年度終盤、コロナ禍により催事の中止が相次いだ。収支は赤字決算となり、収支均衡に向けた取り組み強化の方針を2年度の予算に割り当てられた理事候補者配分表に基づいて、推薦の手続きを終えている。「総会」で事業報告、決算とともに議決、承認を受けることになるが、実質的には確認の形となる。

監査報告書を提出
増収策、河北との連携
公募展に尽力など要望

令和元年度の事業運営及び決算の状況等について監査する監事会が4月13日、当協会会議室で開かれた。約2時間、佐藤光郎、岡本勝両監事が事業報告書並びに重要な決済書類等を閲覧し、事務局職員らに補足の説明

4面と5面に記載のとおり。事業計画は①経営・運営基盤の強化②「改革・前進」意識の強化③行政・企業等との連携強化―を掲げた基本方針を踏まえ、事業継続の在り方を検証しつつ、各部において慎重に吟味、策定した。展示・舞台いずれも、基本的には前年度の事業内容を踏襲するが、河北新報社との連携協定に基づく二つの公募展、「第1回社のみやこ工芸展」の新設と、昨年までの芸術祭を基盤に河北写真展を取り込み、その拡充を図る「フォトサミット in Sendai 2020」の開催が目玉に位置付けられる。連携事業に対する注目度は高く、工芸部、写真部にとどまらず、当協会の認知度や存在感の向上に貢献するに違いない。両

事業の成功を期したい。芸術祭等の各事業は当面、計画に沿って諸準備を進めるが、コロナ禍の推移等を見定め、あらゆる可能性を念頭に迅速・柔軟な対応に留意する。収支予算は、理事会決議の①収支バランスの確保②収入確保策の強化③支出適正化の徹底―の編成方針に基づき、各部が精査。理事会で了承を得ている。総会終了後、承認された新理事による理事会が開かれ、理事・執行理事選定規程に沿って、新執行部を選出。転換期のただ中、新たな体制で難しいかじ取りに臨むことになる。

なお、総会恒例の記念講演会は中止となる。予定していた在仙の直木賞作家、熊谷達也氏の講演は次年度に開催する方向だ。促すとともに、広範な分野の会員獲得へ、具体策を検討する。との3点の要望を盛り込んだ。指摘内容は重く、避けて通れない項目ばかり。監査後、雫石隆子理事長ら常任理事会のメンバーと意見交換し、厳しい現状認識と打開策検討の緊要性を確認した。協会及び各部の活動の維持・発展に向けて、組織全体への浸透を図るとともに、具体

を求める形で実施した。監査結果については、事業報告、決済書類等いずれも適正に処理されていると認定。併せて報告書に①赤字決算基調からの脱却に向けて予算査定の一層の厳格化と幅広い増収策を講じる②河北新報社との連携公募展は広報力強化、活動領域拡大の機会であり、成功を期し全力で取り組む③行政が主導する事業への協力を通じ予算措置の強化を

「施設の維持、活用を」

県美術館移転問題で要望書提出 県、基本方針最終案に意向反映

宮城県が県有施設等の再編に関する基本方針（中間案）として公表した県美術館の移転、県民会館等との集約について、当協会は1月28日、県庁を訪問し、後藤康宏県震災復興・企画部長（当時）に「施設の維持、利活用」を軸とする要望書を提出した。後藤部長は重視する姿勢を示唆。後日、県はそうした方向での取り組みを明らかにした。

要望項目は①県民の理解を得る丁寧な手続きを踏む②多面的な価値を有し、多くの県民の望む現美術館の維持、利活用を期す③事業計画、施設運営におい



宮城県美術館の移転、県民会館等との集約問題について、後藤康宏県震災復興・企画部長（右）に要望書を提出する栗石隆子理事長（左）=1月28日、宮城県庁

て、芸術団体及び県民参加の整備、充実強化を図るの3点。各役員の了承を得て、協会の「総意」としてまとめた。

要望書は栗石隆子理事長が代表して提出。吉田利弘、佐藤皖山、菅原宗初の各執行理事が同席した。

栗石理事長は提出後、後藤部長に「手続きが乱暴に過ぎる」と苦言を呈し、評価の高い現施設については「芸術を含めた文化を県勢発展の戦略に位置付けるべき時に、解体・撤去など論外」と批判。維持、活用を強く求めた。さらに施設の質の確保、適切な運営に向けて、協会をはじめ県民の意向を反映される仕組みの整備、充実を訴えた。

理事長らはその後、県庁内で記者会見し、協会の考えを説明した。その中で仮に移転、集約を進める場合の他団体への施設移管・転用に言及、県と仙台市の連携、協力を期待感を示した。

村井嘉浩知事名の文書による

村井嘉浩知事名の文書による

回答（2月20日付）には、県民に対する説明機会の設定、現美術館の建物をめぐる移転後の具体的な方策の検討など、ほぼ要望に沿った内容が明記された。

県は2月20日、基本方針（最終案）を県有施設再編等の在り方検討懇話会に提示。反対世論の広がりを受けて「集約・複合化する方向で更に検討を進める」とする」と確定を見送り、判断材料に資するため、基本方針

3月16日に開かれた令和元年度第4回理事会で、絵画部門の小野恬さん（仙台市）、洋楽部の大泉勉さん（同）、内木邦子さん（同）が名誉会員に推薦され、本人の承諾により、4月1日付で就任した。

3名はいずれも元理事。3月の理事会開催時、参事の職にあり、当法人運営規程に基づいて「85歳に達した」のを機会に、功績顕著として推挙された。

小野さんは日本画家で一時美術教育に携わる一方、院展、河

北美術展などで幅広く活躍し、大泉さんは宮城教育大名誉教授

と大規模改修とのメリット、デメリットを整理するとした。

また、移転後の施設・跡地等の利活用をめぐって、新たに関係者等との合意形成を進めるとの一項を設け、「仙台市をはじめ、関係機関や関係団体との協議調整を行うなど、今後具体的な進め方を含め検討していく」と踏み込んだ。

1月31日、「県有施設の再編問題」を主要議題に開かれた村井知事、郡和子仙台市長らによる

で指揮者・伴奏者として合唱のすそ野拡大などに尽力。内木さんは声楽家（ソプラノ）で長年、音楽教師を務め、コーラス指導にも取り組んでいる。今後は名誉会員という、新たな高みから引き続き、協会の発展と地域の芸術文化振興に貢献していただくことになる。

令和2年度の各部の部長、副部长が決まった。任期は2年。太字は新任。◎は部長、○は副部长。

【絵画部】◎庄子幸一◎飯塚みつゑ◎新藤圭一◎山家利治【彫刻部】

◎大槻俊之◎阿部弘子◎小関俊夫【工芸部】◎樋田隆◎川北京子◎鍋田尚男【書道部】◎千葉蒼玄◎加藤松軒◎渋谷青龍【華道部】◎佐藤華畊◎手塚昌園【洋楽部】◎八島秀◎植木由利子◎佐藤博幸【邦楽部】◎杵屋和加喜久◎大友瞳山◎稀音家六城遊【演劇部】◎大日琳太郎【文芸部】◎玉田尊英◎西恵美子【舞踊部】◎高橋厚子◎花柳寿美衡【茶道部】◎鎌田宗節◎菅原宗玉【写真部】◎加藤友一◎梅津聡◎山本かつい◎関敏彦

【絵画部】富樫清子、越河美佐江、佐藤美栄子【書道部】佐々木鳳堂、黒田清苑、藤野秀一、武山櫻子、一関京子、千葉四帆【文芸部】安住幸子、佐野督郎、鈴木三山【茶道部】渡辺宗遊、松田晋好、佐藤宗智【写真部】紺野勝司、佐藤節子、佐藤崇、庄司多賀雄、平間操、八巻純子

【各部の部長・副部长決まる】

【各部の部長・副部长決まる】

新たに3名が名誉会員に 参事経験、理事会で推薦

◆新運営委員

新入会員は48人

理事会で承認

令和2年度の新入会員が3、4月に開かれた理事会で承認さ

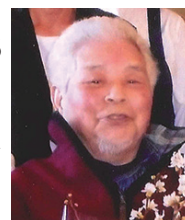
れた。総数は48人で、昨年度の同時期、73人を下回った。会員獲得の難しさが増しており、新年度は収支予算で昨年度より20人少ない60人を見込んでいる。

現実的で控えめな目標値だけに、その達成は当協会にとっての至上命題。各部及び会員の皆さんの積極的な勧誘、働き掛けが期待される。

Table with 6 columns: Department, Name (Real Name), Residence, Department, Name (Real Name), Residence. It lists 48 new members across various departments like Painting, Calligraphy, Music, etc.

追悼 土屋瑞穂先生を偲んで

彫刻部 中平哲夫



名誉会員を見せられ刺激されながら学んで宮城教育で私たちは、一般的に教育大学で学べる何倍ものことを教えて授の土屋瑞穂先生が1月15日、お亡くなりになりました。

昭和43年、同大美術専攻科彫刻助教授として赴任された先生は、「学生と共に学び、共に遊ぶ」の精神に基づき熱心な大学教育のみならず、宮城県美術館創作室設置の働き掛けや、街の芸術環境整備に向けた提言等、より多くの人が芸術に触れる機会をつくるための挑戦を続けてこられました。

作家としても精力的に作品を発表され、長野県上田高校、一関市大籠キリシタン殉教資料館前、仙台市戦災復興記念館、東北大学病院正門、国見ヶ丘一丁目北公園、片平丁小学校、弘前駅前、さらにはキューバの支倉常長像等にその作品を見る事ができます。物腰は柔らかですが、決して妥協せず、自ら制作している姿や未知の領域に挑戦している姿が印象的でした。

ロストワックス法で自ら铸造する夢のために炉を築き、何年もかけて作り貯めた蠟彫は結局鑄造されることはありませんでした。昨年ようやく前年制作した塑像の石膏取りに向き合い始め、体力が回復しつつあるのかなと期待していた折の訃報に言葉を失いました。悔しいけれど、老いによる衰えに抗しきれず、未完の作品をいくつも残して逝ってしまふ。やはり「人生は短い」のかも知れません。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

物腰は柔らかですが、決して妥協せず、自ら制作している姿や未知の領域に挑戦している姿が印象的でした。

令和 2 年度事業計画

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

本協会、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団の8団体共催により、本年度で57回目となる宮城県芸術祭を開催する。

芸術祭開催期間は9月6日(日)のガラ・コンサートに替わる音楽コンクール特別演奏会から、9月25日(金)の開会式(会場:せんだいメディアテーク)、11月24日(火)の表彰式(会場:ホテルメトロポリタン仙台)を経て、翌年3月21日(日)の音楽コンクール本選(ピアノ部門)までの期間となる。各事業の詳細は次のとおり。

事業種別	事業名	期 日	会 場 等
展示関係事業	写 真 展	9月25日(金)～9月30日(水)	せんだいメディアテーク5F
	彫 刻 展	9月25日(金)～9月30日(水)	せんだいメディアテーク6F
	絵 画 展	10月2日(金)～10月7日(水)	せんだいメディアテーク5F・6F
	華 道 展	10月9日(金)～10月14日(水)	せんだいメディアテーク5F
	書 道 展	10月9日(金)～10月14日(水)	せんだいメディアテーク5F・6F
演奏関係事業	工 芸 部	11月5日(木)～11月9日(月)	TFUギャラリーミニモリ
	音 楽 会	9月25日(金)	日立システムズホール仙台
文芸関係事業	長 唄 演 奏 会	12月6日(日)	トークネットホール仙台
	文 学 散 歩	10月7日(水)～10月8日(木)	新潟方面
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日(木)	750部発行
茶 会	文 芸 祭	10月24日(土)	東京エレクトロンホール宮城
	茶 会	10月11日(日)・18日(日)・25日(日)	輪王寺
人材育成事業	フォトサミット in Sendai 2020	9月25日(金)～9月30日(水)	せんだいメディアテーク5F
	絵 画 展 (公 募 の 部)	9月25日(金)～9月30日(水)	せんだいメディアテーク6F
	彫 刻 公 募 展	9月25日(金)～9月30日(水)	せんだいメディアテーク6F
	音楽コンクール特別演奏会	9月6日(日)	日立システムズホール仙台
	第41回音楽コンクール【ヴァイオリン部門】	予選:2月14日(日) 本選:3月14日(日)	仙台銀行ホール イズミティ21
	第41回音楽コンクール【ピアノ部門】	予選:2月21日(日) 本選:3月21日(日)	
	写 真 セ ミ ナ ー	未定	未定

※展示関係事業:各展会期中にはギャラリートークや作品解説、作品制作の実演などを企画し、実施する。

※文芸関係事業:文芸祭では一般を対象として文芸作品を公募し、優秀な作品の発表、表彰等を行う。

※芸術祭参加行事:昨年と同様に第64回仙台三曲協会定期演奏会、第51回洋舞公演、歳末たすけ合い第58回各流舞踊大会を芸術祭参加行事とする。

(2) 芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業2】

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会の提供及び、芸術文化に関する人材の育成と各分野の幅広い裾野拡大と普及啓発を図ることを目的とし、各事業を次のとおりに実施する。なお、杜のみやこ工芸展は河北新報社との共催により、本年度から実施する。

事業種別	事業名	期 日	会 場
鑑賞機会提供事業	第57回 宮 城 県 芸 術 祭 絵 画 展 受 賞 者 作 品 展	12月15日(火)～21日(月)	東京エレクトロンホール宮城
	みやぎミュージックフェスタinしろいし	未定	ホワイトキューブ
伝統文化体験事業	第24回 杜 の 都 大 茶 会	5月30日(土)・31日(日)	勾当台公園
人材育成事業	県 民 と の 美 術 交 流 ・ ギ ャ ラ リ ー ト ー ク	10月5日(月)	せんだいメディアテーク
	第 1 回 杜 の み や こ 工 芸 展	11月5日(木)～9日(月)	TFUギャラリーミニモリ
	書道部による県内小中学校への講師派遣事業(宮城県文化振興財団共催)	11月～12月	県内小中学校
後 援 事 業	定禅寺フォトコンテスト	12月上旬	東京エレクトロンホール宮城
	「河北美術展」・「河北書道展」・「河北工芸展」等に賞状及び賞金を提供するなど、本協会に申請のあった作品展や演奏会に対し、後援名義の承認、必要に応じた賞状や賞品等を提供する。(令和元年度承認実績:82件)		

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

国内外の芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、交流協議及び事業を次のとおりに実施する。

事業種別	事業名	期 日	会 場
東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業	東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業	6月11日(木)	メトロポリタン盛岡ニューウイング

※東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業:本年度担当幹事地区は岩手県。

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

本協会会員や多くの県民に参加の機会を提供する各研修事業と、協会の活動状況等の発信及び会員同士の情報交換を図るための発行物の刊行を次のとおりを実施する。なお、これまで46回にわたり実施していた研修旅行は、諸般の事情により本年度の実施を見合わせる。

事業種別	事業名	期 日	会 場 等
会 員 研 修	絵画部スケッチ研修会	5月16日(土)・17日(日)	茨城県五浦海岸
	講演会(講師:熊谷達也氏)	6月7日(日)	仙台市福祉プラザ
発 行	機関紙「はなやま」刊行	年4回発行(5・7・11・1月)	
	「会員名簿」発行	7月頃	隔年発行

※音楽コンクール特別演奏会、第24回杜の都大茶会、絵画部スケッチ研修会、講演会は新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

令和2年度正味財産増減予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

科目	公益目的事業会計					他事業会計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	1,000	1,000	0	0	1,000
受取入会金	0	0	0	600,000	600,000	0	600,000	1,200,000
受取会費	0	0	0	12,215,000	12,215,000	2,014,725	8,060,275	22,290,000
事業収益	8,102,000	1,652,000	0	0	9,754,000	1,428,000	0	11,182,000
受取補助金等	200,000	130,000	0	0	330,000	0	0	330,000
受取負担金	14,499,000	500,000	0	0	14,999,000	0	0	14,999,000
受取寄付金	111,000	0	0	0	111,000	0	0	111,000
雑収益	365,000	0	0	0	365,000	0	0	365,000
経常収益計	23,277,000	2,282,000	0	12,816,000	38,375,000	3,442,725	8,660,275	50,478,000
(2) 経常費用								
事業費	31,909,213	5,273,062	1,335,000	0	38,517,275	3,442,725	0	41,960,000
管理費	0	0	0	0	0	0	7,562,000	7,562,000
経常費用計	31,909,213	5,273,062	1,335,000	0	38,517,275	3,442,725	7,562,000	49,522,000
当期経常増減額	△8,632,213	△2,991,062	△1,335,000	12,816,000	△142,275	0	1,098,275	956,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	8,632,213	2,991,062	1,335,000	△11,860,000	1,098,275	0	△1,098,275	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	956,000	956,000	0	0	956,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	40,064,149	40,064,149	0	0	40,064,149
一般正味財産期末残高	0	0	0	41,020,149	41,020,149	0	0	41,020,149
II 指定正味財産増減の部								
一般指定財産への振替額	△30,000	0	0	0	△30,000	0	0	△30,000
当期指定正味財産増減額	△30,000	0	0	0	△30,000	0	0	△30,000
指定正味財産期首残高	70,000	0	0	0	70,000	0	0	70,000
指定正味財産期末残高	40,000	0	0	0	40,000	0	0	40,000
III 正味財産期末残高	40,000	0	0	41,020,149	41,060,149	0	0	41,060,149

公益目的事業会計事業費(A)	[全体] 経常費用計(B)	公益目的事業比率(A/B)
38,517,275	49,522,000	78%

高校までは洋画に取り組んでいたが、大学で触れた「泥と水の無から有を創造する陶芸」に魅了され、分野を転じた。

子育て、介護と思うに任せない環境を乗り越えた2014年。陶芸界に新しい独自の世界を切り開くことができた。



50代 になってきたが、こ

れまで暗かった色調が明るくなり、「造形と色彩の調和が悠久を感じさせる」と、評価が一段と高まった。14年の東北現代工芸美術展の宮城県文化振興財団賞、15年の河北工芸展のJAL賞等、ここ数年、受賞が続く。実績を背景に15年、入会した。形をスケッチし彩色する。気のすむまでデザインと色彩を考

泥と水が表す自由

工芸部(陶芸) 大沼明子さん(仙台市)

える。器体を成型し、釉薬で彩色して焼く。思い描いた色を出すために加色し、数度の窯入れを繰り返す独特の技法だ。

造形には仕事で培った「立体をデザインする力」が、彩色には親しんだ「絵画の力」が大きく貢献。積み重ねた経験が、作品の質の高さを根底で支える。自然をテーマにすることが多い。深みのある色彩や重量感のある形が、波や水、空など自然の中の美を想起させる。

高校で陶芸を、幼稚園で絵画を教える地域に根差した教育者だが、陶芸家としての未来に全国を見据えている。

協会の未来

「若手」登場

この世界に飛び込むきっかけはごく身近なことだった。「愛犬の

写真を残したかったから」。10年前、犬の介護セミナーに通っていて、教室への参加を呼



び掛けるチラシに引き寄せられた。

「愛犬との日々を輝けるものに」。夢中になって学んだ。ほどなく初めて応募した

作品がグランプリを受賞。以後、公募展で入賞、入選を重ねた。「一瞬を体感できるように表現しているだけ」と謙遜するが、努力を惜しまぬ「へこまない性格」が短期間での成長を支えた。「動き出す時代」を主題に掲

一瞬を体感で表現

写真部 八巻純子さん(仙台市)

げ、「文章の入らない、なくても分かる写真」を目指す。掘り下げる姿勢で貫かれた作品は雄弁そのもの。1枚1枚、豊かで芳醇な「物語」を写し出す。

石巻市出身の51歳。職業は一つで表せない。「七色の仕事」で培った幅広い素養が作品を彩る。入会は2016年で会員歴は浅いが、部の期待は大きい。たびたび入選、飛躍の糧ともなってきた河北写真展が本年度、芸術祭写真公募展に統合

される。「先輩方の力を借りてより魅力ある写真展に」。使命感が募る。この春から運営委員(写真セミナー担当)。実体験を踏まえつつ、一般の愛好家らをすぐそこにある写真芸術の舞台に誘う案内役を務めるつもりでいる。

震災の記憶、書で表現

千葉部長の大作、米アートショーで展示 現地の美術館に収蔵

当協会書道部の千葉蒼玄部長による東日本大震災をテーマにした書の大作が2月5〜9日、米ロサンゼルスで開かれた「The LA Art Show」に招待出品された。席上揮毫も行き、津波に襲われた「石巻の記

憶」と支援への感謝の気持ちを伝えた。作品は米国西海岸最大級の美術館、ロサンゼルス・カウンティ美術館に収蔵される。

海を渡った作品は一昨年、東京都美術館で開催された「見る・知る・感じる現代の書」で展示した『鎮魂と復活PART II』。縦3.6尺、横13尺の大作で、書画専用の大判画仙紙に震災直後から3カ月分の

新聞記事を延べ1年かけて書き上げた。書で巨大な波の襲来を表現、祈りとともに被災地の記憶を込めた。

来場者数は5万5千人超。アカデミー賞を受けたカズ・ヒロさんや草間彌生さんが制作した多種多様なアート作品の集まる中で、書のスケール感は圧倒的。目にする機会の乏しい米国人々に、東洋の書の芸術は鮮

烈な印象を残した。連日、特別に実演したライブパフォーマンス、揮毫会は人垣が幾重にも。墨書が発する独特な魅力に引き込まれ、会場内に深い静寂と濃密な時間が流れた。

千葉部長は「作品に対する日本人との感じ方の違いを痛感した。ライブでは絵画にはない書の魅力を感じてもらえたと思う」と、感想を語った。

日台米親善コンサート ニューヨーク公演、聴衆に感動

日台米親善コンサートが1月18日、ニューヨークで開かれ、3カ国・地域を音楽で結ぶ企画が観衆を熱い心で満たした。

当協会の大日琳太郎演劇部長が芸術監督を務め仙台市を拠点に活動する「ふるさと」の物語制作委員会」の呼び掛けを契機に、ニューヨークの非営利団体「CUPA」と共催する形で国際イベントが実現した。

公演は二部構成。日本、台湾、米国の音楽家がソロ、デュエツト、朗読などバリエーションも豊かに、美しい旋律を奏で、歌い上げた。

大日部長も舞台に立ち、宮城県民謡「さんさ時雨」に込められた哀しみを、チリ地震津波により最愛の人を奪われた女性が60年の歳月を経て解き明かす自作の物語「哀しき祝い唄」を英語で朗読。観客の涙を誘った。

公演等で寄せられた寄付・協賛金は日台米の文化交流と、CUPAが今秋立ち上げる若手アーティスト奨学金プログラムにも活用されるという。

無償のご支援、深甚なる感謝
活動を支える賛助会員
送礼の機会拡大模索

「当協会の収支は危うさを払拭できない状況が続いております。財務基盤の確立は、安定した取り組みを支える最大のよりどころ。賛助会員の皆さまのご支援は誠にありがたく、会員らが真摯に創作活動に向き合う、何よりの励みでもございます。技量の向上に伴う優れた作品の発表等を通して感謝の思いを伝えることを主としつつも、お返しを追求したいと考えております。御礼とともに、絆いっそう深くの願いを込めて、令和2年度、協会を支えていただく皆さまをご紹介させていただきます。引き続き、よろしくお願い申し上げます」(栗石隆子理事長)

今年もよろしく

賛助会員(予定を含む)の皆さま(50音順、敬称略)

◇団体

アサヒビール株式会社仙台支社
社▽アストモスエネルギー株式会社
社東北支店▽株式会社イヤサ

- カ仙台支店▽岩瀬薬品株式会社
- ▽S M B C日興証券株式会社
- 仙台支店▽E N E O Sグループ株式会社
- 社東北支店▽E N E O Sト
- レーディング株式会社▽M O A
- 美術館児童作品展実行委員会▽
- M 2メディアカル株式会社▽株式
- 会社オカムラ仙台支店▽株式
- 社東匠三全▽株式会社河北新報
- 普及センター▽株式会社北日本
- 銀行仙台支店▽キリンビール株
- 式会社東北統括本部▽クリエイ
- トプランニング株式会社▽クリ
- オン株式会社東北営業所▽コク
- ヨ東北販売株式会社▽株式会社
- 五葉商事▽株式会社佐浦▽株式
- 会社サンエーテック▽有限公司
- 三興産業▽J X エネルギー株式
- 会社東北支店▽株式会社七十七
- 銀行▽医療法人社団初心会社の
- ホスピタル・あおば▽医療法人
- 社団心々堂高橋眼科クリニック
- ▽株式会社スズケン北仙台支店
- ▽住友金属鉱山シロレックス株
- 式会社▽株式会社清月記▽正和
- 工業株式会社▽一般社団法人仙
- 台市医師会▽株式会社仙台銀行
- ▽損害保険ジャパン株式会社仙
- 台支店▽株式会社ダイフクプラ
- スモア▽大和証券株式会社仙台
- 支店▽竹田公認会計士事務所▽
- 株式会社タツノ東北支店▽ダン
- ロップタイヤ東北株式会社▽株
- 式会社電通東日本仙台支社▽東
- 京海上日動火災保険株式会社▽
- 株式会社東北プリント▽同和興
- 業株式会社▽トキオシステムソ
- リユーシヨonz株式会社東北支
- 店▽凸版印刷株式会社東日本事
- 業本部▽株式会社南北社▽株式
- 会社日産サテオ宮城▽ネット
- トヨタ仙台株式会社▽ネット
- ヨタ宮城株式会社▽ノアメデイ
- カルシステム株式会社▽株式
- 社バイタルネット▽株式会社橋
- 本店▽ハリウコムユニケーショ
- ンズ株式会社▽株式会社バンザ
- イ仙台支店▽株式会社ビー・プ
- ロ▽株式会社藤崎▽富士ゼロッ
- クス宮城株式会社▽ふじや千舟
- ▽プリヂェスタントイヤジャパ
- 株式会社宮城カンパニー▽株式
- 会社マイナビ宮城支社▽有限
- 社松尾弦楽器▽三井住友海上火
- 災保険株式会社▽株式会社三井
- 住友銀行東北法人営業部▽三井
- 住友信託銀行株式会社仙台支店
- ▽株式会社三菱UFJ銀行仙台
- 支社▽三菱UFJ信託銀行株式
- 会社仙台支店▽宮城トヨタ自動
- 車株式会社▽宮城日産自動車株
- 式会社▽未来テクノス株式会社

- ▽社の都信用金庫▽矢崎エナ
- ジーシステム株式会社▽株式
- 社ヤマハミュージッククリティ
- ング仙台支店▽株式会社ユニグラ
- フィック青葉画荘▽株式会社ユ
- ヤマ東京営業所▽有限会社緑香
- 園茶舗▽輪王寺▽株式会社ル
- プロジェクト
- ◇個人
- 愛知絢子▽愛知治郎▽青木
- 正▽安孫子南美▽井ヶ田製茶
- 株式会社▽梅屋楽器店▽えか
- きや画材▽鹿野英生▽上村貞
- 子▽川上伸昭▽川上浩▽菊田
- 潔▽菊地宏▽菊地禮蔵▽後藤
- 東陽▽西條麗子▽白鳥良一▽
- 鈴木真由美▽高橋勲▽高橋正
- 衛▽丹野光明▽千葉英司▽千
- 葉昭吾▽中国料理東龍門▽西
- 井陽子▽西川玉林堂▽畑山み
- さ子▽原也寸志▽晩翠画廊▽
- 眞砂宏▽松枝稔▽水野喜重子
- ▽守山邦楽器▽矢部勇▽山崎
- 關子▽よろづ園茶舗

多額の寄付に感謝
事業実施の貴重な財源に

令和元年度、いづれも賛助会員の菊地禮藏氏(絵画部会員重籍)と千葉昭吾氏から多額の寄付金をいただきました。ありがたく、ご厚意に改めて深く感謝を申し上げます。貴重な財源として、協会の取り組みに有効に活用させていただきます。

北斗44号を発行
特集は「ふるさとに残る文学碑」

当協会が加盟する東北・北海道芸術文化団体協議会が発行する機関誌『北斗』の44号が刷り上がった。

2月28日発行の最新号の特集は「ふるさとに残る文学碑」。文芸部(俳句)所属の理事、坂内佳禰さんが「読み継ぎ語りつぐ碑(いしぶみ)」のタイトルで執筆した。令和元年が『おくのほそ道』の紀行に旅立ち330年の記念すべき年に当たることから、松尾芭蕉の旅路を道しるべに県内の句碑をたどった。

笠島の章から書き起こし、武隈、宮城野、壺の碑、塩竈、松島、石巻、尿前の関の章まで多くの句碑を写真とともに紹介。豊かな知識・教養を織り込んだ俳人らしい筆の運びは、県内の残る文学碑を鮮やかに浮かび上がらせた。

音楽イベント、大茶会、相次ぎ中止 新型コロナウイルスの感染拡大で

新型コロナウイルスによる感染症(新型コロナウイルス)の拡大に伴い、当協会が関わる音楽イベントの中止や延期が相次いだ。

中止を決めたのは、3月8日に日立システムズホール仙台で開催を予定していた「宮城県芸術祭・音楽コンクール(ピアノ、ヴァイオリン)」。芸術祭を締めくくるコンクールは予選を終え、本選を残すだけとなっていた。練習に励む子どもたちの思いに添え、5月開催を念頭に「延期」の可能性も探したが、終息の見通しが立たず、断

念した。

参加を予定していた子どもたちや音楽関係者のもとより、開催準備に当たってきた当協会洋楽部にとってもショックは大きい。ただ、新型コロナウイルスの感染状況を見定め、事前に実施可否のガイドラインをまとめるなど、早めの措置で混乱の回避に努めた対応は評価されよう。

3月15日に白石市と共催、市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)で開く予定だった「みやぎミュージックフェスタ2020 in しらいし」は延期の措置を取った。白石市、市教委と協議し、秋以降の開催を目指すとい

事務局から

◆会費納入のお願い

新年度を迎えましたので、令和2年度会費の納入をお願いいたします。

自動振替の会員の方は、今年4月30日(木)に引き落としを行いましたので、指定口座をご確認ください。郵便振替をご利用の皆さまは、同封の振替用紙で6月1日(月)までに納入願

います。なお、現在郵便振替をご利用の方は、事務処理上の都合により、できる限り自動振替(手数料は協会が負担)への切り替えをお願いいたします。手続きにつきましては、事務局にご相談下さい。

◆会員名簿の発行について

隔年発行の当協会会員名簿は6月10日付で「令和2年版」を発行いたします。記載事項に変更のある会員及びプライバシー保護の観点から住所や電話番号掲載の辞退をご希望の会員の方は、5月末日までに事務局に連絡願います。辞退者とはなりません(前回辞退の方で今回も同様の場合、連絡は不要です)。

また、名簿には広告を掲載しております。ご希望があれば事務局までご連絡下さい。各部門が関係する企業・店舗等の紹介にもページで3万5千円、2分の1ページで1万7千5百円、5分の1ページで7千円です。

事務局日誌

会務報告

- ・【第4回理事会】3月16日
- ・令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・正会員の入会承認について
- ・名誉会員の推薦について

後援

- ☆早坂美名子フェルトセンスアト展
- 2月13〜18日
- 美里町近代文学館
- ☆たけくま和楽団ライブ14
- 3月28日
- 日立システムズホール仙台
- ☆大友青陵軌跡展
- 4月3〜8日
- せんだいメディアアテーク
- ☆書禅筆香会「感謝の集い展」
- 4月3〜8日
- せんだいメディアアテーク
- ☆第19回「夢・楽描き展」
- 5月21〜27日
- せんだいメディアアテーク
- ☆鈴木麻由子ソプラノリサイタル
- 6月5日

う。令和2年度については、角田市での開催を想定していたが、白石市を会場とする催事の次年度繰り延べに伴い、先送りされることになる。

また、茶の湯文化の継承・発展に寄与することを目的に当協会と河北新報社が主催し、5月30、31の2日間、仙台市の勾当台公園で開催が予定されていた「第24回社の都大茶会」も中止となった。

宮城野区文化センター
☆トリオリサイタル(ロシアの名曲)〜叙情と悲哀と情熱と
6月30日

宮城野区文化センター
☆第66回全国公募南書道展
7月24〜29日

せんだいメディアアテーク
☆第67回河北書道展
8月29日〜9月6日

T F Uギャラリーミニモリ
☆第28回宮城シニア美術展
9月3〜6日

宮城県美術館
☆2020仙台オペラ協会第45回記念公演「魔笛」
9月6日

東京エレクトロンホール宮城

受贈書

- 『中川嘉一短歌集 野の歩み(上)(下)』(中川嘉一)、『停留所』(渡辺光昭)、『花夢 佐藤範子作品集』、『花夢 佐藤範子作品集第二集』、『花夢―この道を歩みて―』(佐藤範子)、『腎臓移植45年 加納鳴鳳書展』(加納鳴鳳)、『みちのく風語 熊谷淑子歌集』(熊谷淑子)、『歌集 水芭蕉』(佐藤節子)、『歌集 矩形の洞』(鈴木洋子)

謹弔

- 舞踊部(日舞) 藤間京緑 9月5日 殿
- 絵画部(洋画) 兵藤洋子 11月30日 殿
- 書道部 今野深泉 12月26日 殿
- 文芸部(短歌) 島原信義 3月27日 殿

けやきの譜

人類がこれまで遭遇したことのない新型コロナウイルスが、世界中を嵐となって吹きまくり未だ終息の気配を見せない。急遽開発中で、予防ワクチンも治療薬もない。都市を、国境を封鎖、スポーツをはじめあらゆるイベントは中止。人が集うことも制限され、暗いトンネルのなかにいる感覚に襲われる。日常が壊れていくスピードの速さ、その怖さに心が震える。しかも、一国にとどまらず、世界全体を覆う問題である▼経済の後退も懸念され、世界恐慌を上回るといったニュースさえ流れる。この新たな難題に加え、核拡散、気候変動など、世界のリーダーは自国の利益優先から、互いに英知を結集し問題の解決に当たらなければならぬ、まさに緊急の時を迎えている。総論賛成、各論反対では、人類は終末を待つばかりにならないか▼私たちは、いま時代の大きな曲がり角に差し掛かっているのではないか。全ての人のふるさと、この地球に一日も早く平穏な日々がもどること、そして、この一年、芸協の事業が無事に遂行されることを祈るばかりだ。(英)